

卓球金メダリスト酔っ払って立小便注意され逆切れ [2008年10月12日掲載]

北京オリンピック卓球男子の金メダリスト、王皓が酔っ払って立小便をし、それを咎めた保安に暴行を加えるという事件が起きていたと報道されている。

9日午後11時頃、北京西直門付近の騰達大廈門前駐車場で、一人の男がビル北側の回転ドアから出てくると、そのまま駐車場の花壇に向って、ズボンを開け立小便をした。

警備中の保安がすぐに制止しようとする、男は反抗し二人はもみ合いになった。目撃者によると、もみ合いながら男は保安に4回蹴りを入れたという。

4, 5名の保安が駆けつけ男を取り押さえた。その時、男は

「俺は有名な王皓だ」「世界チャンピオンの王皓を知らないのか」

とわめき散らした。目撃者の男性は王皓のファンだったので、当初から本人だとわかったという。王皓はかなり酒を飲んでおり、酒樽に落ちたかのように酒臭かったという。

騰達大廈經理によると、派出所の警官も出動したがその後、王皓は当事者の保安に謝罪し、双方和解したという。

国家卓球隊監督の劉国梁は記者の取材に対し「王皓は現在所属クラブでリーグ戦の最中なので状況が分からない、まだ何も連絡が来ていない」と言って非常に驚いていた。中国卓球リーグは第2節を終え、8日間の休暇調整中だった。王皓は友人らと酒を飲んでいたらしい。

王皓が所属している八一工商銀行隊の王濤監督は記者に対し、今回の事件をマイナスに大きく報道しないでもらうことを希望し、こう語った。

「王皓は事件を起こしたことを非常に後悔している。すでに相手方には謝罪したが、あわせて卓球ファンの人たちにも謝罪する。これからも今まで通り彼を応援してもらいたい」

・・・有名スポーツ選手が酒酔い運転で交通事故を起こした不祥事はこれまでもたびたびありましたが、今回のような失態は初めてのようです。金メダリストなのにカッコ悪いです。